

避難訓練が行われました

二島中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。先週の定期考査が終わった日には、避難訓練が行われました。今回は調理室から火災が発生したという想定で、各学年とも別々の避難経路を通して速やかにグラウンドに避難し、集合点呼を行いました。試験直後という条件にもかかわらず、生徒の皆さんは集中して訓練に取り組むことができたのは、とても良かったと感じました。

児島の講評でも伝えたとおり、災害はいつ、どこで、何が起きるか予測できません。その時の状況によって、自分と、自分の大切な人の命を守るために、どのように行動すれば良いかが決まります。

そのためには、普段から冷静に落ち着いて行動できる気持ちと、人の話をしっかりと聞く態度をもっと心がけて欲しいと思います。



○ 生徒会役員選挙、そして立会演説会

26日(金)に生徒会役員改選立会演説会と投票が行われました。3年生の生徒会のメンバーは、いよいよ1, 2年生に後を託すこととなります。今まで本当におつかれさまでした。朝の挨拶運動などの地道な取り組み、対面式や部活動激励会、全校集会などでの司会進行など、皆さんの努力のおかげで二島中学校は落ち着いて学校生活を送ることができています。本当にありがとう。



【みんなで立候補者を応援！】

さて、二島中の未来を託す次のリーダーを選出する役員選挙、および立会演説会ではそれぞれの立候補者、応援者の気持ちのこもった演説を聴くことができました。今回は、熱中症や感染症予防のため、体育館では立候補者と応援演説者が熱い思いを伝え、生徒の皆さんはオンラインで演説会を各教室で聴き、それぞれ投票をしました。みんなで新しい二島中学校のリーダーを応援しよう！

○ 知っていますか、朝食と学力の関係

文部科学省が全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査において、朝食を食べる頻度と学力調査の正答率の関係性を見てみると、小学6年生と中学3年生のどちらも、朝食を食べている回数が多い方が、学力調査の正答率が高い結果が出ています。毎日朝ごはんを食べている児童・生徒と、毎日朝ごはんを食べない児童・生徒の間では、10%以上もの正答率の差がありました。この調査結果から考えると、朝食と学力には大きな関係があると言えそうです。

また朝ごはんを毎日食べるかどうかについては、多くの児童・生徒が、学年が上がるにつれて毎日食べる人の割合が減っているという結果も出ています。中、高校生は、勉強や塾、部活動などが忙しくなり睡眠を優先した結果、朝食を取ることをついつい後回しにしてしまいがちな年代かもしれません。朝ごはんは学力や集中力との関係を考えると、毎日朝ごはんをきちんと食べることが、学力と体力アップのためにまずは必要だと思います。